

次の問いに答えよ。ただし、 $3.14 < \pi < 3.15$  を用いてもよい。

(1)  $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$  において、次の不等式が成り立つことを証明せよ。

$$\frac{2}{\pi}x \leq \sin x \leq x$$

(2)  $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$  において、 $D_1$  を曲線  $y = \sin x$  と直線  $y = \frac{2}{\pi}x$  で囲まれた図形とし、 $D_2$  を曲線  $y = \sin x$  と 2 直線  $y = x$ ,  $x = \frac{\pi}{2}$  で囲まれた図形とする。次の (i), (ii) に答えよ。

(i)  $D_1, D_2$  の面積をそれぞれ求め、どちらの面積が大きいか調べよ。

(ii)  $D_1$  を  $x$  軸の周りに 1 回転させてできる回転体の体積を求めよ。

(22 札幌医大 4)

【答】

(1) 略

(2) (i) ( $D_1$ の面積)  $= 1 - \frac{\pi}{4}$ , ( $D_2$ の面積)  $= \frac{\pi^2}{8} - 1$ ,  $D_2$  の面積の方が大きい (ii)  $\frac{\pi^2}{12}$

【解答】

(1)  $f(x) = x - \sin x$  ( $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ ) とおく。

$$f'(x) = 1 - \cos x > 0 \quad \left(0 < x < \frac{\pi}{2}\right)$$

$f(x)$  は単調増加であり、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$  において

$$f(x) \geq f(0) = 0$$

であるから、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$  において

$$\sin x \leq x \quad \cdots \cdots \textcircled{1}$$

は成り立つ。

また、 $g(x) = \sin x - \frac{2}{\pi}x$  ( $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ ) とおく。

$$g'(x) = \cos x - \frac{2}{\pi} \quad \left(0 < x < \frac{\pi}{2}\right)$$

$0 < x < \frac{\pi}{2}$  において、 $g'(x) = 0$  となる  $x$  がただ 1 つ存在する。このときの  $x$  の値を  $\alpha$  とおくと、 $g(x)$  の増減は右のようになる。

$x$	0	...	$\alpha$	...	$\frac{\pi}{2}$
$g'(x)$		+	0	-	
$g(x)$			↗	↘	

$$g(0) = g\left(\frac{\pi}{2}\right) = 0$$

であり、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$  においては  $g(x) \geq 0$  であるから、 $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$  において

$$\frac{2}{\pi}x \leq \sin x \quad \cdots \cdots \textcircled{2}$$

が成り立つ。

以上 ①, ② より

$$\frac{2}{\pi}x \leq \sin x \leq x$$

は示された。

..... (証明終わり)

- (2) (i)  $D_1, D_2$  は右図の斜線部分となる．面積をそれぞれ  $S_1, S_2$  とおくと

$$\begin{aligned} S_1 &= \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin x \, dx - \frac{1}{2} \cdot \frac{\pi}{2} \cdot 1 \\ &= \left[ -\cos x \right]_0^{\frac{\pi}{2}} - \frac{\pi}{4} \\ &= 1 - \frac{\pi}{4} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

であり

$$\begin{aligned} S_2 &= \frac{1}{2} \cdot \frac{\pi}{2} \cdot \frac{\pi}{2} - \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin x \, dx \\ &= \frac{\pi^2}{8} - 1 \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

である．これより

$$\begin{aligned} S_2 - S_1 &= \left( \frac{\pi^2}{8} - 1 \right) - \left( 1 - \frac{\pi}{4} \right) \\ &= \frac{\pi^2}{8} + \frac{\pi}{4} - 2 \\ &= \frac{1}{8} \{ (\pi + 1)^2 - 17 \} \end{aligned}$$

$3.14 < \pi < 3.15$  より

$$(\pi + 1)^2 > 4.14^2 = 17.1396 > 17$$

であり， $S_2 - S_1 > 0$  である．

よって， $D_2$  の面積の方が大きい．

.....(答)

- (ii)  $D_1$  を  $x$  軸の周りに 1 回転してできる回転体の体積は

$$\begin{aligned} &\int_0^{\frac{\pi}{2}} \pi \sin^2 x \, dx - \frac{1}{3} \cdot \pi 1^2 \cdot \frac{\pi}{2} \\ &= \pi \int_0^{\frac{\pi}{2}} \frac{1 - \cos 2x}{2} \, dx - \frac{\pi^2}{6} \\ &= \frac{\pi}{2} \left[ x - \frac{\sin 2x}{2} \right]_0^{\frac{\pi}{2}} - \frac{\pi^2}{6} \\ &= \frac{\pi^2}{4} - \frac{\pi^2}{6} \\ &= \frac{\pi^2}{12} \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$

である．

